

平成27年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	関市	学校名	関市立安桜小学校			
校長名	塚原 隆文	対象学年	全学年	人数	494人	
活動名	ふるさとを愛する	時間数	約100時間		継続年数	35年
題材	① 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） [関川、校区4公園、安桜山 ] ② 歴史（出来事・史跡・先人・その他） [ ] ③ 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） [鍛冶伝承館、春日貴船神社、善光寺] ④ 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） [鍛冶伝承館、刃物会社・工場 ] ⑤ 絆を深め、よりよいふるさとをつくる活動 [鼓笛の引継・発表、ひびきあいの日参観] ⑥ その他（ ） [ ]					
複数年継続するための工夫改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域講師の活用により、専門的な知識を習得するとともに、地域の方と交流し人々の温かさを感じ取る。</li> <li>・ ふるさと関市の人・文化・社会・自然・産業を通じた体験活動を多く取り入れることで、より興味・関心をもてるようにする。</li> </ul>					
<p><b>1 ねらい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域素材を活かし、探求的・体験的な活動を通して、主体性や協調性を育むとともに、地域を愛する人間性豊かな子どもを育てる。</li> <li>・ 自分や仲間、地域の良さに気付くことができ、学んだことから自分の生き方を見つめ直すことができる。</li> </ul> <p><b>2 活動の概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年生…校区の公園や広場等、季節の移り変わりを体験し、ふるさとの自然の豊かさを知る。</li> <li>・ 2年生…校区の商店街や図書館を訪問し、自分たちの生活を豊かにする施設を知り、そこで働く人々の工夫や苦勞を理解し、ふるさとのよさを実感する。</li> <li>・ 3年生…校区の神社や観光施設、市の特産である刃物関連の企業や工場等、見学することでふるさとのよさを発見し、ふるさとの誇りをもつ。</li> <li>・ 4年生…福祉活動の取組の中で、地域の視覚障がい者支援の会の方々を講師に招き、親子目隠しガイド体験や点字体験を行う。また、地域の特別養護老人施設を訪問し、地域の一人としてふるさとに貢献できる人材を育成する。</li> <li>・ 5年生…地域の関川に関心を持ち、川に住む生き物などから水の美しさについて知り、ふるさとの自然を守っていこうとする姿勢を育てる。</li> <li>・ 6年生…地域の施設である刀鍛冶伝承館を中心とした学習から、伝統あるふるさとの産業を理解したり、校内における伝統の鼓笛を引き継ぐ活動を通したりして、長い間受け継がれてきた技や心を感じることで伝統の重みを実感する。</li> </ul> <p><b>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校教育に対して、校区の商店街、公共施設、企業・工場、観光施設等が大変協力的で、そこで働く人々から直接話を聞き、学習を深めることができている。</li> <li>・ 地域の鼓笛講師や関商工高吹奏楽部との交流（関祭りパレードでの激励、運動会の鼓笛演奏参観、関商工高吹奏楽部の演奏・演技の鑑賞会及びパートごとの指導やアドバイス）</li> <li>・ お世話になった地域の方に、学習したことを伝えながらお礼の手紙を書いて交流を図ったり、学んだことを活かした活動（施設訪問や公共の場での演奏発表等）を行ったりしている。</li> </ul> <p><b>4 活動による児童生徒の変容（伸長・成長等）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふるさとのよさを知り、誇りに感じることで、学んだことを堂々と発表したり、憧れをもったりする姿が見られた。地域の方々からの心の温かさを感じ、下級生や仲間に温かく接したり、親切にしたりする姿が見られた。</li> </ul>						